

平成 23 年 9 月 29 日現在

授業科目： B4 感染症制御学理論（選択 2 単位）

時間割コード 20050

科目主任教員：	松下 修三（エイズ学Ⅱ	TEL: 373-6536)	shuzo@kumamoto-u.ac.jp
分担教員：	赤池 孝章（微生物学	TEL: 373-5100)	takakaik@gpo.kumamoto-u.ac.jp
	原田 信志（感染防御学	TEL: 373-5130)	biodef@gpo.kumamoto-u.ac.jp
	滝口 雅文（エイズ学Ⅰ	TEL: 373-6531)	masafumi@kumamoto-u.ac.jp
	上野 貴将（エイズ学Ⅴ	TEL: 373-6826)	uenotaka@kumamoto-u.ac.jp
	満屋 裕明（感染免疫内科学	TEL: 373-5156)	hmitsuya@gpo.kumamoto-u.ac.jp
	川口 辰哉（感染免疫内科学	TEL: 373-5156)	tatsu@kumamoto-u.ac.jp
	吉村 和久（エイズ学Ⅵ	TEL: 373-6827)	ykazu@kumamoto-u.ac.jp
	宮川 寿一（感染免疫内科学	TEL: 373-5156)	tosimomo@gpo.kumamoto-u.ac.jp
	前田 洋助（感染防御学	TEL: 373-5131)	ymaeda@kumamoto-u.ac.jp

【講義の日時と内容】 別紙に記載された時間割も参照ください。

e 印のついた講義については、e ラーニングを準備中です。なお無印の講義につきましても、e ラーニングコンテンツの準備が出来上がれば、e ラーニングが実施される可能性があります。そのため受講の前に必ず、まず医学教育部のホームページに掲載されている最新のシラバスを参照して確認し、さらに不詳の点については、講義担当教員に問い合わせてください。

なお e ラーニングによる講義については、eE-0, eE-L, eJ-0, eJ-L, eEJ-0 および eEJ-L の 6 種類がありますので注意してください。これらの定義および e ラーニングの受講方法については、シラバスの冒頭に記載してある e ラーニングに関する説明を参照してください。

講義番号	日時・時限	講師	講義内容
1.	eJ-L 6月6日(月)6時限	*赤池 孝章	病原微生物と感染症
2.	eJ-0 6月13日(月)6時限	赤池 孝章	感染症と宿主反応
3.	eE-0 6月20日(月)5時限	赤池 孝章	Infection and host response
4.	6月27日(月)5時限	原田 信志	ウイルス感染の分子病態Ⅰ
5.	eE-L 7月4日(月)5時限	*前田 洋助	ウイルス感染の分子病態Ⅱ
6.	eE-L 7月11日(月)5時限	前田 洋助	ウイルス感染の分子病態Ⅲ
7.	eJ-0 7月25日(月)5時限	滝口 雅文	感染症と宿主の免疫応答
	↑7月25日の講義は、対面講義を行わず、eラーニングのみで開講いたします。 受講者の方は、各自 eラーニングシステム (WebCT) で受講してください。		
8.	8月1日(月)5時限	*上野 貴将	HIV に対する細胞性免疫応答
	↑8月1日の講義は、エイズ学研究センター2階セミナー室で行います。		
9.	8月8日(月)5時限	上野 貴将	感染症に対するワクチン開発
	↑8月8日は休講とします。8日の講義分は8月1日にあわせて行います。		
10.	8月22日(月)5時限	川口 辰哉	院内感染と日和見感染症のコントロール
11.	8月29日(月)5時限	宮川 寿一	HIV と日和見・性感染症
12.	9月5日(月)5時限	*満屋 裕明	HIV-1 感染症と AIDS の治療
13.	eE-L 9月12日(月)5時限	吉村 和久	HIV に対する液性免疫応答
	eJ-L		
14.	9月26日(月)5時限	*松下 修三	HIV 感染症の病態と治療Ⅰ
15.	10月3日(月)5時限	松下 修三	HIV 感染症の病態と治療Ⅱ
	↑10月3日は休講とします。		